

Sperm Preparation Medium

精子洗浄用メEDIUM

プロトコール

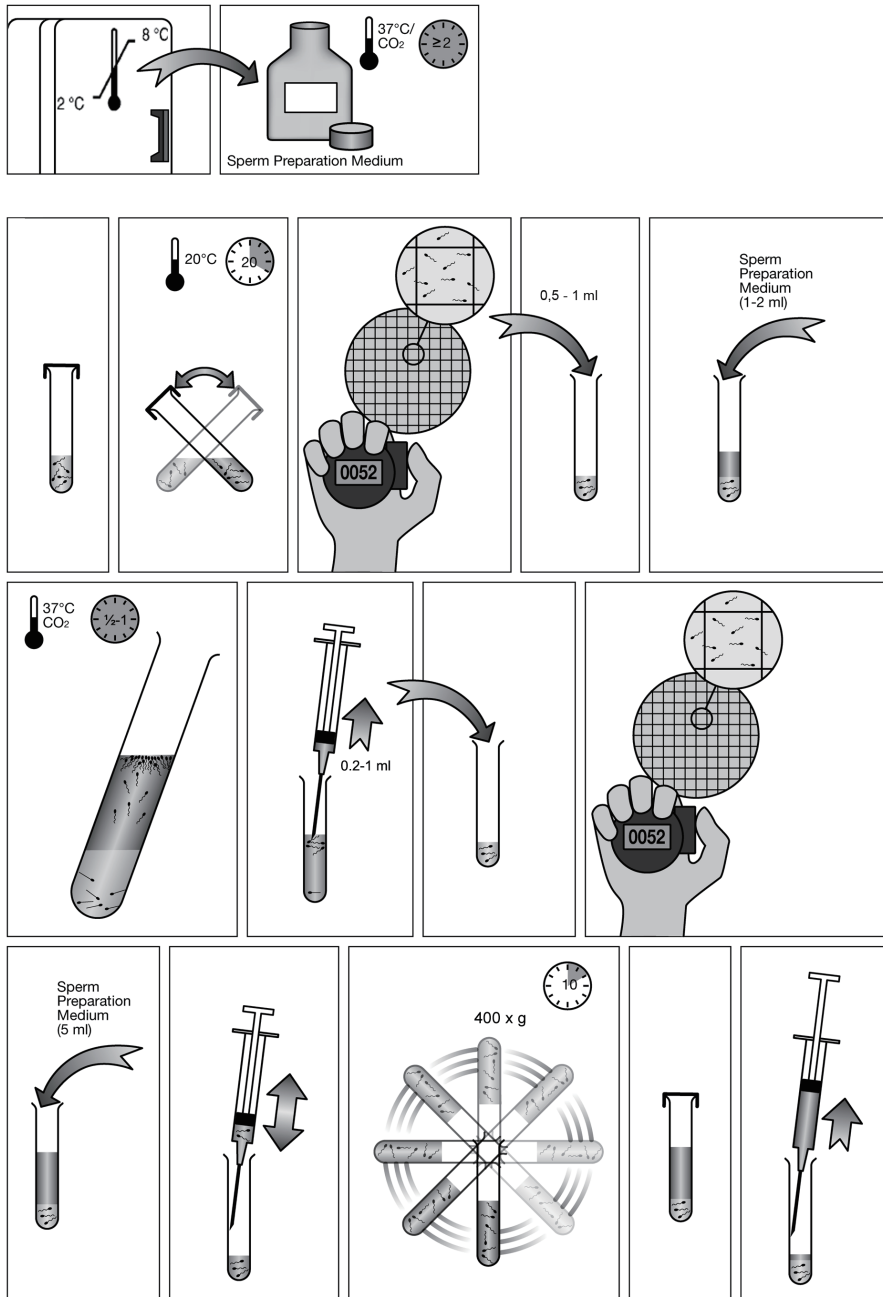
本製品はご使用前に、37℃、CO₂ 下で少なくとも 2 時間の平衡化を行ってください

1. 精液を採取後すぐに、十分に攪拌します(室温で 20 分間)。液化しない場合は、細いピペットでピペッティングするか、もしくは本製品を少量混合してください。
2. 攪拌後、精子濃度および運動性を測定します。
3. 0.5-1mL の液化した精液を慎重にチューブに移し、その上部に本製品を 1-2mL 重層します。重層した本製品を精液との界面がなるべき大きくなるように、チューブを試験管立てなどに角度がつくように立てかけます。30-60 分間、37℃、CO₂ 下に静置します。また、チューブの蓋を閉めることによってメEDIUMの pH は安定するので、室温でも swim-up を行うことができます。
4. swim-up 後に 0.2-1mL の上清を回収し、精子濃度および運動性を測定します。精子数が少ない場合には、さらに 0.5mL を回収します。
※上清を回収する際に、精液サンプルとメEDIUMの層が混じらないように注意してください。
5. 洗浄精子の運動性および濃度を測定します。
6. さらに濃度の高い回収精子サンプルが必要な際は、本製品を 5mL 加えて混合させた後、400g で 10 分間遠心します。
7. 上清を回収し、各施設のプロトコールに従って、チューブ中のペレットを本製品を用いて再懸濁します。運動精子の際終濃度が 100,000/mL にて cIVF を行った場合でも、通常、受精を確認することができます。
※一般的に、チューブを密閉した場合、媒精開始の 1 時間以内なら、精子サンプルを室温(20-25℃)にて保存することができます。その際、精子サンプルをアルミホイルでラッピングすることが推奨されています。あるいは、インキュベータ内であれば、蓋をしていない精子サンプルでも保存することができます。



Sperm Preparation Medium

精子洗浄用メディウム



MKT_CM_07_IFU_ver2_August12021



CooperSurgical®
Fertility Solutions